

# 食に関する指導全体計画

大田原立若草中学校

学校教育目標	
—	自ら考え創造する生徒
—	誠実で思いやりのある生徒
—	健康で気力あふれる生徒
—	継続して実践する生徒

食に関する指導の目標	
①	食事の重要性、食事の喜び、楽しさの理解をする(食事の重要性)
②	心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を、理解し、自ら管理していく能力を身に付ける(心身の健康)
③	正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける(食品を選択する能力)
④	食物を大切にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をはぐくむ(感謝の心)
⑤	食生活のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける(社会性)
⑥	各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ(食文化)

本校の食に関する指導目標		
○生涯にわたり、健康に生活できるための知識と実践力を身に付けることができる生徒の育成		
○飽食の現代、「食」に関して意識の高揚を図り、食資源を大切にすることを心がける。		
1年	2年	3年
○栄養の基礎知識を身に付け、食への関心を高める ○楽しい会食を通して、望ましい人間関係を築く ○生産者や食の恵みに感謝する心をもつ	○中学生期の食生活と将来の健康との関わりを知る ○生産者や食の恵みに感謝し郷土への関心を高める	○健康について自ら管理できる能力を身に付ける ○食品の安全・衛生的な取り扱いを実践できる ○食文化や歴史と自分の食生活との関連を考える

		4月～8月	9月～12月	1月～3月
特別活動	学級活動及び給食の時間	1年 ◎ バランスのよい食事について知ろう ● 給食の時間の過ごし方	○ 感謝して食べよう ● 食事のマナー	○ 楽しい給食の工夫 ● 調理員さんへ感謝
	◎ 食に関する指導 ● 給食の時間	2年 ◎ 朝食の大切さについて ● 給食の時間の過ごし方	○ 感謝して食べよう ● 食事のマナー	○ 楽しい給食の工夫 ● 調理員さんへ感謝
	○ 学級活動	3年 ◎ 食事のバランスと健康 ● 給食の時間の過ごし方	○ 感謝して食べよう ● 食事のマナー	○ 健康な食生活について ● バイキング給食・調理員さんへ感謝
	全校・一斉指導等	● 給食の時間を上手に過ごそう ◎ 食事の大切さについて知ろう	○ 感謝して食べよう ● リクエスト給食 ● セレクト給食	○ 食の大切さ感謝の心 ● 給食の歴史と意義
	学校行事等	・ 定期健康診断・身体計測 ・ 食育月間・授業参観 ◎ 健康・食育の日(食材に学ぶ)	・ 学校保健給食合同委員会 ・ 体育祭・若中祭・給食試食会	・ 学校給食週間 ・ バイキング給食
	生徒会活動	組織づくり、年間活動計画作成 給食の野菜作り 日常残量調査	リクエスト献立作成・残量調査	給食感謝の会
		1年	2年	3年
教科等の関係	技術家庭(家庭分野)	A 生活の自立と食生活 (1) 中学生の栄養と食事	(2) 食品の選択と日常食の調理と基礎	(3) 食生活の課題と調理の応用
	保健体育(保健分野)	B 家族と家庭生活 (1) 家庭と家族関係	(2) 家庭生活と消費	(3) 家庭生活と地域とのかかわり
	理科	第2分野(1)植物の生活と種類	第2分野(2)動物の生活と種類	第2分野(3)自然と環境
	社会	「地理的分野」…地域の産業と食の関わり・世界から見た日本の食文化 「歴史的分野」…歴史と食文化の関わり、食から見た時代の移り変わり 「公民的分野」…食料自給率、食生活の変化、これからの食生活について考える		
	道徳	①自分自身に関わる…望ましい食生活、心身の健康増進、調和のある生活 ②他人に関わる…他の人への感謝と思いやり ③自然や崇高なものへの関わり…生命の尊さと自他の生命の尊重 ④集団や社会…家族への敬愛、伝統の継承		
	総合的な学習の時間	・ 地域文化を考える	・ 地域産業を考える	・ よりよい社会環境を考える
	家庭・地域との連携の取り組み方	・ 学校だより・食育だより・学習農園だより・保健だより・保健、給食合同委員会・給食試食会・PTA料理教室		
	個別指導相談の方針・取り組み方	・ 定期健康診断の結果や日常の食生活の様子から、養護教諭と連携をとって相談の必要な生徒を対象に実施する。 ・ 学級担任と連携して健康についての相談を実施する。 ・ 食物アレルギー等、食に関する相談窓口などを設け、保護者も交えた相談を実施する。		